

『ちはやふる 上の句』

有沢ゆう希著 講談社文庫 2018

主人公である綾瀬千早は高校生になると同時に競技かるたに興味を持つ。幼馴染である真島太一と共に仲間集めに奮闘し、夏に開催される大会に出場し、もう一人の幼馴染である新に強くなつてもう一度戦いたいという願いがある。

しかし、千早の心の中には幼少期に新を想い続けていたことがあり、太一はそのことを考えながらも、千早を守り続けている。それぞれの想いが交錯する白熱した試合に目が離せない作品です。ぜひ、読んでみてください。H.M



『化粧の日本史 美意識の移りかわり』

山村博美著 吉川弘文館 2016

いつどんな時代でも女性は美しくあるために化粧をしてきました。令和から遡ること平安時代まで、白粉や口紅といった化粧品から当時の美意識や美しさの基準も教えてくれます。現代の常識では考えられない驚きの新事実も！歴史に興味がないあなたも、一人で読んで知識をつけるもよし、友達と盛り上がるのもよしな本。ぜひ手に取ってみてください。N.S



『装束の日本史 平安貴族は何を着ていたのか』

近藤好和著 平凡社 2007

皆さんは「昔の人の服装」について疑問を持ったことがありますか？古典作品に出てくる貴族達の美しい装束や込められた意味を知ると、授業で見かける度に新しい視点で見ることができるかも。

今とは違う形でも、服装に力を入れるのはどの時代でも同じ。歴史に興味がないそこのあなたも昔のファッションを知って、教養を深めてはいかが？ N.S



『怪人二十面相』

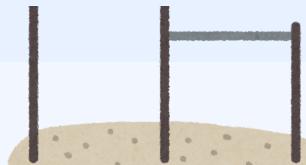
江戸川乱歩著
講談社青い鳥文庫 2013

この小説は1983年12月に発売された探偵明智小五郎と少年探偵があらゆる顔に変装できる怪盗に予告状を送られて始める物語です。江戸川乱歩さんの作品のなかでも小学生でも読める簡単推理小説なのでおすすめです。E.S

高3司書体験 後輩にすすめる本

はと時計2026年2月号

2026年2月16日発行
library@shoin-jhs.ac.jp



『人間失格』

太宰治著 新潮文庫 2006
「走れメロス」で有名な太宰治さんの作品で人間への恐怖から「道化」を演じて社会とのかかわり、酒、薬物等に溺れて破滅していく主人公の物語で、読む人からしたら暗くて重いけど面白いのでお勧めです。平和的な物語に飽きた人はぜひ読んでみてください。E.S



「女生徒」（『富嶽百景・女生徒 他六篇』

太宰治作 岩波文書 2024 所収）

女性と少女の間に立っている女生徒の目線で書かれた物語です。突然大人の女性を押し付けられ、困惑し、否定して悲観的になるが、確かに自分の女性らしさを嫌悪している女生徒の姿は女子の思春期ならではの揺れそのものだと思います。

純粋な少女から大人の女性になっていくこの時期にぜひ読んでもらいたい作品です。N.K



『小説 君の名は。』

新海誠著 角川文庫 2016

長編アニメーションの、新海誠監督自らが執筆した原作小説。

山の奥深くに住んでいる主人公の三葉は、自分が男の子になつてしまふ夢を見る。見たことのない部屋・見知らぬ友人・目の前に見えるのは東京の街並み。

一方、東京で暮らす男子高校生・龍も、自分が女子高校生になる夢を見る。

やがて、二人は夢の中で入れ替わっていることに気づくが、出会いうことのない二人の出会いから、運命の歯車が動き出してしまうような作品なので興味のある方はぜひ読んでみてください。H.M

『プライベート・ライアン』

スティーブン・スピルバーグ監督 東宝株式会社 1998

第二次世界大戦で8人の部隊が戦死した3兄弟の代わりに行方不明になった末弟のジェームズ・ブライアンだけでも探し出し故郷へ帰還させるという命令を受ける話です。

その中で戦争の残酷さや失われた命と残された命の重さについて深く考えさせられました。

戦争が起きている今、生きている私たちにできることを考え直せる作品なので、ぜひ観てもらいたいです。N.K

（図書館には映画パンフレットがあります）

新着図書



『探偵小石は恋しない』森バジル著 小学館
2025

『ノウイットオール あなただけが知っている』で松本清張賞を受賞した作者の長編ミステリー。大嫌いな浮気不倫調査に特異体质で強い小石と、助手蓮杖と数々の色恋案件を解決するのだが…。小石のミステリドラマ、映画、漫画のウンチクも楽しいし、最後まで読者の思い込みをひっくり返してくれる推理ものです。

『イラストでたどる女子高生制服100年図鑑』後藤裕二デザイン
めばちイラスト 森伸之監修 小学館
2025

性別を問わない制服が導入されている昨今、本校の制服は歴史的にもユニークでこの本の帯にも目次にも載っています。

女子制服の洋装化の始まりとして、そして今も愛される松蔭の制服を他の学校の制服の変遷とともにイラストでたっぷりお楽しみください。



『ウォード博士の驚異の「動物行動学入門」動物のひみつ 爭い・裏切り・協力・繁栄の謎を追う』アシュリー・ウォード著 ダイヤモンド社
2024

人間が特別優れているわけではないと、動物の能力をわからせてくれる本です。ゴリラは可愛がっていた子猫に罪をなすりつけ、吸血コウモリやネズミは飢えた仲間に食べ物を分け与える。カレドニアガラスはえさとなる昆虫をひっかける鉤（かぎ）をつくり、母の死を悼む象、忠犬ハチ公も載っています！



『テミスの不確かな法廷』
直島翔著 角川文庫 2025

発達障害の裁判官。繰返し言うと安心するけど周囲の人から変な目で見られてしまう。普通がなんなのか、わからない。自分が普通じゃないとバレないよう注意して暮らしている彼だからこそ解き明かせる事件の真実とは？

ドラマでは同僚判事も執行官も女性になっていて少し違和感がありますが、小説ならではの細やかな描写が楽しめます。



『記憶するチューリップ、譲りあうヒマワリ 植物行動学』ゾーイ・シュランガー著
早川書房 2025

チューリップは花を咲かせるのに冬の記憶が必要で、ヒマワリは2本植えられていたら栄養を独占せず根の張り具合を調整する。シロイヌナズナは葉を食べられる音を感じて毒を作り出す。害するものには毒を、受粉してくれるものには花粉を。動けない植物の積極的な生き様をご覧あれ。



進路ステーションに
「岡山大学」「武庫川女子大学」「京都産業大学」「神戸学院大学」の赤本が入りました。
ほかにもたくさんの大学の赤本があります。
3冊まで1週間、借りられます。
興味のある大学の赤本を
春休み、見てみませんか？
大学案内も自由に閲覧できます。



『世界から猫が消えたなら』川村元氣著
小学館文庫 2014

余命わずかの僕が悪魔と取引をした。世界から何かが消えるかわりに1日生き延びられる。映画、電話、時計……でもどうしてもなくしたくないものがあった、自分よりも。

なぜか昨年ロシア最大の書店チェーンでベストセラー1位を記録しました。



『殺し屋の営業術』野宮有著 講談社 2025

営業ではどの会社でも常にぶっちぎりトップの鳥井一樹。ある日、殺人現場を目撃して、殺し屋に口封じされそうになる。が、そのセールストークで自分の営業を売り込んで2週間で2億の売り上げを約束する。さて、常識の通じない世界で彼はどうやって生き残るのか？
江戸川乱歩賞受賞作。

今年度借りた本は三月末まで
にご返却ください。

（春休み貸出は別）
紛失・破損した場合は弁償をお
願いします。
図書館の本はみんなの本です。
大切に扱ってくださいね。